

新産業廃棄物最終処分場の工事進捗のお知らせ

(一財)茨城県環境保全事業団 新最終処分場整備日立事務所

住所：日立市多賀町2-1-4多賀町カシマビル1

TEL：0294-33-8731

工事着工から約半年が経過し、現在は主に**敷地造成のための盛土工事と防災調整池の工事を実施**しております。
今後も**安全安心を最優先**にしながら、令和8年度末の供用開始を目標に工事を進めてまいります。

浸出水処理施設周辺の設計を変更

一部設計変更後パース図



変更箇所 拡大図

浸出水第1調整槽

浸出水第2調整槽

半地下構造に変更

擁壁構造を変更

県道日立常陸太田線

浸出水処理施設

新設道路
(県工事)

新設道路と現道の交差点における安全性向上などの観点から、有識者の意見を踏まえ、浸出水処理施設と調整槽周辺の擁壁構造を低くするなどの一部設計変更を行いました。(詳細は事業団HPで紹介しています。)

周辺の堆積場からの仮設道路造成

一部発破を行い大型ダンプが通行する道路を造成しています。

飛散・騒音防止用シート



発破前



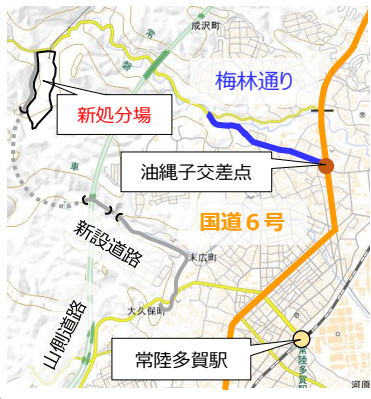
発破後

敷地造成工事

裏面で詳しく解説しています。

令和6年10月1日
ドローン撮影写真

新処分場の位置



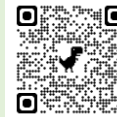
防災調整池の工事

鮎川への雨水の放流量を調整する
防災調整池と放流塔を整備しています。



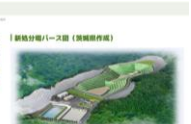
新処分場ホームページの紹介

事業団では、日立市の皆様をはじめ広く新処分場の建設状況をお知らせするため、ホームページ等で情報提供を行っています。



茨城県環境保全事業団
二次元コード

新処分場ホームページ



地元地区に配布している広報誌

新処分場の敷地造成工事の状況・スケジュール・環境モニタリング

2024年12月13日発行

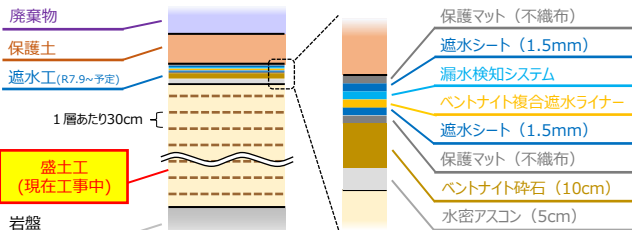
梅林通りを通行する工事用車両の台数を削減するため**周辺の堆積場から盛土材を搬入し、品質を確認しながら敷地造成**しています。工事は当初計画どおり順調に進んでおり、**環境への影響はほとんどない**ことを確認しています。

敷地造成工事の状況

盛土材の敷均し・転圧による締固めを繰り返し、品質を確認しながら敷地造成しています。



最終処分場の埋立地底部の概略構造



遮水工の構造模式図



スケジュール

工事		年度					
		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
埋立地	敷地造成 処分場形状を造成	● (北側区画) ● (南側区画)	● (南側区画)				
	遮水工 遮水シート等を施工		● (北側区画)			● (南側区画)	
防災調整池		● (北側区画) ● (南側区画)					
浸出水処理施設			● (水処理施設、第1調整槽)		● (第2調整槽)		
管理棟・ 展開検査場				●			
環境学習施設							● (※新処分場工事に影響がない場合)

R6.11現在

★ 供用開始(2026年度末目標)

敷地造成及び防災調整池の工事を当初計画どおり進めています。



モニタリングの結果、工事による**環境影響はほとんどない**ことを確認しています。